



コア通信
VOL.16

2014年
1月発行

新年明けましておめでとうございます。本年度も、
内容盛りだくさんで「コア通信」をお届け致します。

音楽と映像を皆様にお届けする
サウンドオフィス・コアのニュースレターです。

季節にあうおすすめの1曲



1月:春の海

新日本音楽を代表する作品として、宮城道雄が1929年に作曲。春ののどかな瀬戸内海の情景を表した曲で、お正月には、テレビ番組・商業施設のBGMとして使用されています。編成は尺八と琴ですが、尺八の代わりにフルートやヴァイオリン、琴の代わりにピアノ等、様々にアレンジされ親しまれています。

2月:雪が降る

「サン・トワ・マミー」で一世を風靡した親日家でも知られるサルヴァトーレ・アダモの1963年のヒット曲。哀愁を帯びた「雪は降る あなたはこない」の日本語歌詞が印象的で、越路吹雪さんがカバーをしています。

♪私の心に響く一曲♪

「北国の春」 千昌夫

千昌夫が1977年4月に発売したこの曲。オリコンチャート初登場139位から、92週目でミリオンセラー達成という異例のヒットとなりました。

都会で暮らす男性が、実家から届いた小包を受け取り、故郷、家族、恋心などを想う内容です。中国語やタイ語、モンゴル語、チベット語などの歌詞でカバーされており、国外でも人気の1曲となっています。またこの曲に合わせたリズム体操が高齢者の方に大人気で、全国の病院やデイケアサービスで取り入れられているそうです。

「白樺 青空 南風こぶし咲くあの丘 北国の ああ 北国の春
季節が都会ではわからないだろうと届いたおふくろの小さな包み
あの故郷へ帰ろかな 帰ろかな」



～仏式にも音楽を～

仏式に音楽を取り入れたご葬家様より頂いたお言葉です。

父がよく歌っていた石原裕次郎さんの「粋な別れ」を出棺時に弾いてもらいました。

涙が溢れてきましたが、父はきっと歌っているんだろうと思いました。

埼玉県 54歳女性

仏式の雰囲気や壊す事無く、ご導師様の読経以外の場面で、葬儀に相応しいアレンジで演奏させていただきます。



～現役プレイヤー新春座談会～

サウンドオフィス・コアが目指すのは、「社会と音楽の架け橋となる会社」。新たな一年の始まりに、現役プレイヤー4名で、新春座談会を行いました。

K: 昨年もいろいろな演奏依頼がありましたね。

M: 私が一番印象に残っているのは、北海道の美瑛でペンションを経営されていたご夫婦のかたらい葬です。ご主人様が撮影した美瑛の写真のスクリンに映し出し、演奏を行いました。耳から入る音楽だけでなく、目で見る何枚ものお写真に涙を流す会葬者の方がたくさんいらしたんです。

F: そうでしたね。絵に書いたような美瑛のお写真は、とても素敵でしたよね。

K: 私は、婚礼でエレクトーンを使い、クイズの答えに合わせた「ピンポン」やドラムロールの効果音を出した事です。

CDでは時間のかかる音出しも、楽器だからこそ出来る絶妙な間で、お客様も盛り上がり会場の方からも、楽器の新たな可能性を発見できた！凄い楽器だね～と褒められました。

S: 細かい場面ごとく選曲はもちろんのこと、この場所で、曲のサビがくるようにして欲しいなどのご要望が増え、年々お客様の音楽に対する意識レベルが上がっているように感じます。

F: 編集作業は大変ですが、とてもやりがいのある仕事だと感じています。

K: 今年も、多くのお客様に喜んでもらえるよう、皆で良い音を届けていきましょう。



♪ 編集後記 ♪



知り合いからランチクルージングのギフト券をもらい、お休みの日に行ってきました。

形に残る品物のプレゼントも嬉しいですが、思い出に残るプレゼントは、それ以上に心に響きました。私も、一人でも多くのお客様の記憶に残るような演奏をしたい！そう思えた新年の始まりでした。 ♪きんぎょ

急なご依頼にもまごころこめて対応いたします。
音楽・映像のことなら、迅速対応の

サウンドオフィス・コア

〒202-0012 東京都西東京市東町 3-13-21

クレストコート保谷 403

TEL:042-421-7150 FAX:042-422-0894

HP アドレス: <http://www.so-koa.jp>

